



各 位

会 社 名 : 株式会社夢真ホールディングス
 (コード : 2362 JASDAQ)
 代表者名 : 代表取締役社長 佐藤 大央
 問い合わせ先 : 執行役員 財務経理本部長 片野 裕之
 (TEL : 03-3210-1212)

2017年9月期 第3四半期 連結決算概況について

1. ハイライト

- ① 連結売上高 前年同期比 31%増収 28 四半期連続で前年比より増加
- ② 建築技術者派遣事業 派遣単価の上昇継続で営業利益が 32%増益
- ③ エンジニア派遣事業 稼働人数増加で 26%増収も採用計画修正 (675 人 ⇒ 1,000 人) で 40%減益

2. 経営成績

- ① 連結 (百万円)

	2016年9月期 第3四半期	2017年9月期 第3四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	16,949	22,113	+5,164	30.5%
営業利益	1,800	1,777	△ 23	△ 1.3%
経常利益	1,815	1,849	+34	1.9%
四半期純利益	1,172	1,081	△ 90	△ 7.7%

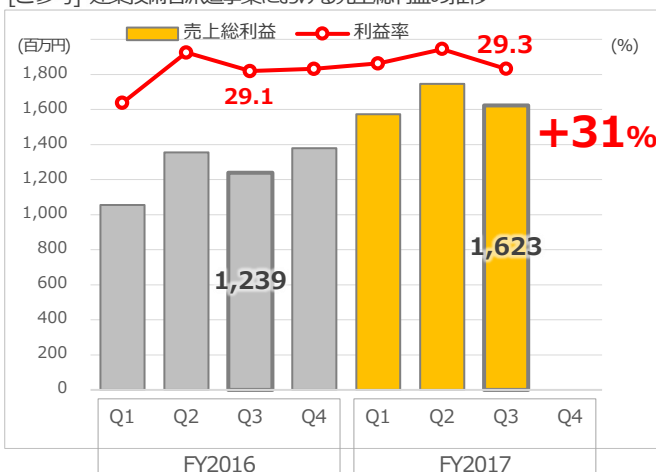
- ② 建築技術者派遣事業 (百万円)

	2016年9月期 第3四半期	2017年9月期 第3四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	12,693	16,442	+3,749	29.5%
営業利益	1,606	2,114	+508	31.6%
期末技術者数 (人)	3,125	3,992	+867	27.7%
期中平均技術者数 (人)	2,950	3,748	+798	27.1%

3. サマリー

- ① 売上高 9ヶ月累計 1,865 人と好調な採用を背景に稼働人数が増加、派遣単価も上昇で建築技術者派遣事業が 30%増収、エンジニア派遣事業でも稼働人数の増加により 26%の増収となりました。その結果、連結売上高では 31%増収の 22,113 百万円となりました。
- ② 営業利益 建築技術者派遣事業にて派遣単価が上昇、その結果、売上総利益率が 0.2 pt改善、販管費増加をこなし 32%増益となりました。連結営業利益では、エンジニア派遣事業が採用人数増により 40%減益、教育および IT 関連事業にて投資が先行し、合わせて△379 百万円となり、その結果 1%の減益となりました。

[ご参考] 建築技術者派遣事業における売上総利益の推移



～第4四半期以降について～

建築技術者派遣事業では、派遣単価・採用・定着の好調は第4四半期以降も継続。首都圏以外の地域も需要が顕著に増加しており、来期以降さらなる伸びが期待できる。

エンジニア派遣事業では、採用人数増加による費用増で第4四半期も利益は見込んでいないものの、来期でしっかり利益貢献見込み。その他の事業では、取捨選択を行っており、第4四半期以降損失は減少する見込み。